http://www.capital-am.co.jp



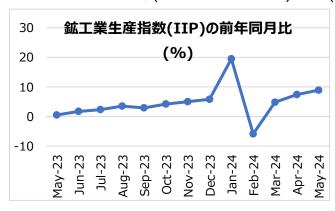
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024年06月11日

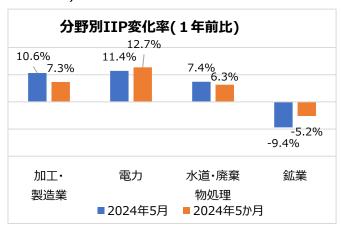
2024年5月鉱工業生産指数は前年同月比+8.9%

ベトナム統計総局(GSO)によれば、同国の鉱工業生産指数(IIP)の伸びが加速中である。2024年5月のIIP速報値は前月比+3.9%、前年同月比では+8.9%であった。鉱業(前年同月比-9.4%)は低下したが、加工・製造業(前年同月比+10.6%)と電力(同+11.4%)の伸びが目立っていた。



2024年1~5月のIIP伸び率は前年同期比+6.8%であり、大幅な伸長であった。製品別では、ゴム・プラスチック製品、電気機器、化学製品の指数がそれぞれ+27.4%、+24.0%、+20.1%上昇した。S&Pグローバルによれば、ベトナムの4月の製造業購買担当者景気指数(PMI)は50.3ポイントと上昇に転じた。製造業における受注が増加し、中部のクアンガイ省や北部のバクニン省など、産業規模の大きな省でIIPが大きく上昇している。

ベトナム政府は、半導体産業の世界的サプライチェーンにおいて重要な役割を果たすべく、半導体チップ産業の発展も目指している。ベトナム政府が 5 月に発行した決議65/NQ-CPの中で、「外国直接投資の積極的誘致」および「2030 年までの半導体産業発展戦略を首相に緊急提出すること」が表明された。







出所:ベトナム統計総局のデータを基にキャピタル アセットマネジメントが作成

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。